

令和 4 年中の電話でお金詐欺（特殊詐欺）発生傾向

集計期間R4. 1. 1～R4. 12. 31

◆令和 4 年中 電話でお金詐欺被害認知件数・被害額前年比（暫定値）

区 分	令和2年中		令和3年中		令和4年中		前年比			
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
電話でお金詐欺 合計	125	296,781,464 (103,438,000)	155	268,941,618 (58,413,000)	198	562,317,415 (93,755,000)	43	27.7%	293,375,797 (35,342,000)	109.1% (60.5%)
内 訳	オレオレ詐欺	11 (45,415,000 14,715,000)	40 (93,217,000 8,267,000)	66 (239,773,000 12,878,000)	26 (146,556,000 4,611,000)	65.0% (55.8%)				
	預貯金詐欺	45 (52,581,000 52,581,000)	26 (20,959,000 20,959,000)	15 (40,980,000 40,980,000)	-11 (20,021,000 20,021,000)	-42.3% (95.5%)				
	キャッシュカード詐欺盗	20 (36,142,000 36,142,000)	32 (29,187,000 29,187,000)	43 (39,897,000 39,897,000)	11 (10,710,000 10,710,000)	34.4% (36.7%)				
	架空料金請求詐欺	41 (139,232,352)	33 (98,039,220)	39 (136,955,435)	6 (38,916,215)	18.2% (39.7%)				
	還付金詐欺	2 (1,630,323)	20 (16,925,040)	14 (19,569,357)	-6 (2,644,317)	-30.0% (15.6%)				
	融資保証金詐欺	5 (8,780,789)	1 (1,977,908)	2 (1,052,432)	1 (-925,476)	100.0% (-46.8%)				
	金融商品詐欺		1 (52,000)	12 (43,257,991)	11 (43,205,991)	1100.0% (83088.4%)				
	ギャンブル詐欺	1 (13,000,000)	1 (4,479,000)	5 (36,404,200)	4 (31,925,200)	400.0% (712.8%)				
	交際あっせん詐欺		1 (4,105,450)	1 (2,873,000)	0 (-1,232,450)	0.0% (-30.0%)				
	その他の特殊詐欺			1 (1,555,000)	1 (1,555,000)					

※ 下段括弧内は、被害品のキャッシュカードを使用して、犯人が払出した金額等（内数）。

◆令和 4 年中の電話でお金詐欺被害の特徴

主な特徴

令和 4 年中の電話でお金詐欺被害状況は、被害認知件数、被害額共に前年を大幅に上回り、依然として高齢者を中心とした被害が高い水準で推移している。

特に、自宅の固定電話に犯人から電話がかかってきたことをきっかけとした被害は、認知件数全体の約 8 割を占め、常時留守番電話設定等「犯人からの電話を受けない」ための対策の必要性が認められる。

一方、金融機関、コンビニエンスストアなどの水際での被害阻止件数は合計408件で、前年比+11件(+2.8%)と増加し、地域全体で電話でお金詐欺の被害を防止する意識が高まっているものと認められる。

認知件数198件 被害額約5億6,200万 前年比大幅増！！

被害認知件数は198件で、前年比+43件と大幅に増加した。

被害額は5億6,231万7,415円で、前年比+2億9,337万5,797円(+109.1%)と約2倍の増加となった。

預貯金詐欺やキャッシュカード詐欺盗など、キャッシュカードを対象とした電話でお金詐欺の被害が高水準で推移したことに加え、オレオレ詐欺が大幅に増加したことが認知件数、被害額増加の主な要因とみられる。

オレオレ詐欺が大幅に増加！！

オレオレ詐欺の手口は、認知件数全体の3割(33.3%)を占め、被害額にあつては、全体の4割(42.6%)を占める。

認知件数 66件(前年比+26件 65.0%増)

被害額 2億3,977万3,000円(同+1億4,655万6,000円 157.2%増)

キャッシュカード対象の詐欺が依然として高水準！

認知件数198件中、キャッシュカード対象の被害は合計65件で、認知件数全体の3割(32.8%)を占める。

(内訳：オレオレ詐欺7件、預貯金詐欺15件、キャッシュカード詐欺盗43件)

依然として高齢者の被害が中心 ～8割が女性の被害者～

被害対象者は、65歳以上の高齢者が165人(被害全体の83.3%)であり、年代別では、80歳代が95人(同48.0%)、次いで70歳代が49人(同24.7%)であり、依然として多くの高齢者が被害に遭っている。

男女別では、女性が157人(被害全体の79.3%)、男性が41人(同20.7%)で、65歳以上の女性に被害が集中している。

8割が犯人からの電話を受けて被害！

被害者198人中159人(80.3%)が、自宅の固定電話に犯人から電話がかかってきたことをきっかけに被害に遭っている。

※ 主な手口は、オレオレ詐欺(66人)、預貯金詐欺(15人)、キャッシュカード詐欺盗(43人)、還付金詐欺(14人)

※ 159人中139人が65歳以上の女性で、9割(87.4%)を占める。

金融機関・コンビニ店で阻止！水際対策奏功！

金融機関・コンビニ店の御協力により多数の電話でお金詐欺被害を未然防止した。

※ 金融機関・コンビニ店 阻止件数合計 280件

内訳

【金融機関】

阻止件数 63件 阻止金額 7,794万4,201円

【コンビニ】

阻止件数 217件 阻止金額 1,950万3,095円

◆電話でお金詐欺被害防止対策

○ 「犯人からの電話を受けない」

～犯人からの電話を受けない（かけない）ために～

- ・ 自宅固定電話への通話録音装置の取り付け、又は常時留守番電話設定や非通知拒否設定を活用し、メッセージを残さない人からの電話や非通知の電話に出ない。
- ・ サイトの未納料金請求や「裁判になる」などと記載されたメールが届いたり、パソコンに「ウイルス感染した」などと表示されたりしても、無視して記載の連絡先には電話をかけない。

○ 「電話を受けてもだまされない」

～万が一、犯人からの電話を受けてもだまされないために～

- ・ 電話でお金の話が出たら、詐欺を疑い、家族や警察に相談する。
- ・ 現金やキャッシュカードを要求されても渡さない、送らない。
- ・ 暗証番号は他人に教えない。

○ 「だまされても周囲が阻止する」

～だまされた人がいても周囲で被害を食い止めるために～

- ・ 家族や知人等でお互いに声を掛け合う。
- ・ 金融機関、コンビニエンスストア、宅配業者、公共交通機関等の職員による声掛けによって被害を阻止する。

◆サイトを見て、電話でお金詐欺被害防止対策！

長野県警察HP

電話でお金詐欺対策

長野県警察HP

電話でお金詐欺被害防止用漫画
「ピィじいさんとサギ」

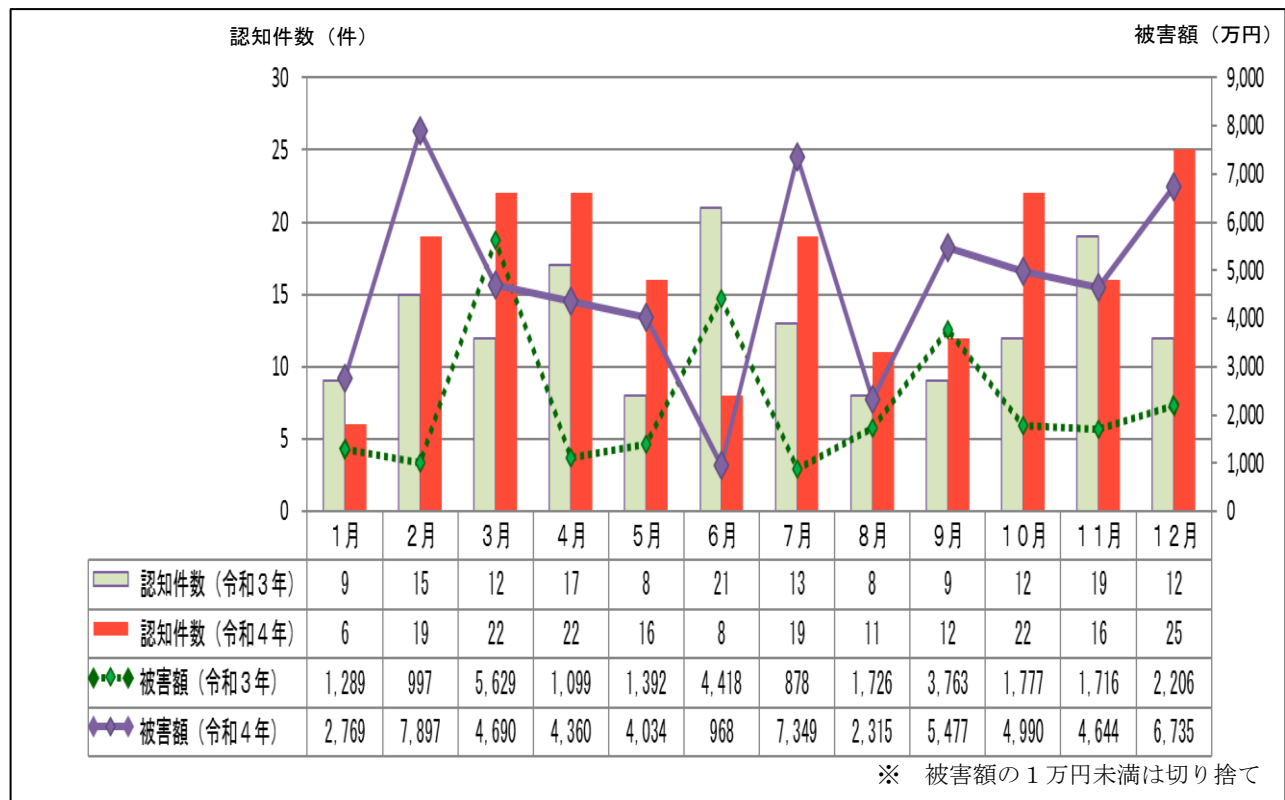
警察庁HP

警察庁・SOS47

特殊詐欺対策ページ（ムービー）



○ 月別 被害件数・被害額 前年比



○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ	1	7	11	8	9	1	9	2		8	4	6	66件	33.3%
預貯金		2	2	3	1	1	2		1	1	1	1	15件	7.6%
キャッシュカード 詐欺盗		3	7	7	2	2	3	4	1	1	5	8	43件	21.7%
架空料金請求	4	2	1	1	2	1	5	3	5	8	3	4	39件	19.7%
還付金		2	1	1					2	2	3	3	14件	7.1%
融資保証金					1	1							2件	1.0%
金融商品		1		1	1	1		2	2	2		2	12件	6.1%
ギャンブル	1	1		1		1						1	5件	2.5%
交際あっせん		1											1件	0.5%
その他									1				1件	0.5%
合計	6	19	22	22	16	8	19	11	12	22	16	25	198件	

令和4年中 市町村別 電話でお金詐欺（特殊詐欺）認知状況（暫定値）

罪 種	電話でお金詐欺合計			オレオレ		預貯金		キャッシュカード詐欺盗		架空料金請求		還付金		融資保証金		金融商品		ギャンブル		交際あつせん		その他											
	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女	認知件数	被害金額	性別 男 女									
総 数	198	582,317,415	41 157	66	238,773,000	5 61	15	40,980,000	2 13	43	38,887,000	1 42	39	138,855,438	19 20	14	18,568,357	2 12	2	1,052,432	2	12	43,257,981	7 5	5	38,404,200	3 2	1	2,873,000	1 1	1,555,000	1	
長野県																																	
長野市	34	110,045,371	10 24	12	28,300,000	1 11	7	19,884,000	2 5	4	1,610,000	4 4	21,080,000	1 3	3	5,239,371	2 1		2	4,200,000	2	2	30,232,000	2									
飯山市	5	8,716,850	1 4	2	4,515,000	1 1						2	1,100,000	2					1	3,000,000	1		3,101,850	1									
中野市	8	10,278,818	6 3	3	4,000,000	3				1	2,000,000	1		2	4,278,818	2																	
須坂市	8	11,352,020	6 4	4	8,750,000	4 1			1					1	2,002,000	1																	
千曲市	7	28,898,000	1 6	3	6,200,000	3 1	3,000,000	1 2	1,000,000	2 1	18,898,000	1																					
上田市	17	87,536,971	5 12	5	23,300,000	5 1	6,532,000	1 1	1,000,000	1 4	30,804,800	3 1	1	988,744	1		4	24,201,077	2 2	1	900,550	1											
小諸市	7	54,850,000	1 6	3	51,000,000	3 1	1,000,000	1 2	2,450,000	2 1	200,000	1																					
佐久市	9	12,883,000	1 8	4	10,223,000	1 3			3	2,300,000	3 2	380,000	2																				
佐久市	2	1,430,000	2						2	1,430,000	2																						
茅野市	6	7,025,825	3 3	1	1,000,000	1			2	1,716,000	1 1	2	3,330,000	1 1	1	879,825	1																
諏訪市	10	7,591,432	2 8	1	1,900,000	1			6	2,810,000	6 2	2,100,000	1 1		1	781,432	1																
岡谷市	7	52,888,354	7	4	48,400,000	4 1	1,000,000	1 1	2,000,000	1			1	488,354	1																		
伊那市	5	3,370,000	3 2	1	1,000,000	1 1	2,000,000	1				2	3,785,000	2																			
駒ヶ根市	2	5,305,000	2									1	3,185,000	1			1	2,170,000	1														
飯田市	7	12,000,000	3 4	1	1,800,000	1			4	4,800,000	4 1	1,200,000	1			1	4,800,000	1															
阿南町																																	
下條村																																	
天龍村																																	
上松町																																	
南木曽町																																	
木曽町	1	11,800,000	1									1	11,800,000	1																			
塩尻市	5	11,231,914	5	2	5,800,000	2			2	5,095,000	2					1	338,914	1															
松本市	28	66,873,760	28	11	24,575,000	11 1	464,000	1 8	8,505,000	8 2	25,300,000	2 4	2,874,780	4		1	3,300,000	1							1	1,555,000	1						
安曇野市	7	13,178,885	1 6	1	2,000,000	1 1	7,000,000	1 3	1,081,000	3		1	1,898,885	1		1	1,100,000	1															
大町市	1	900,000	1	1	900,000	1																											
池田町																																	
白馬村	1	2,520,000	1													1	2,520,000	1															
小谷村																																	
その他	1	30,000	1									1	30,000	1																			

※被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。
 その他は、県外居住の被害者が県内において被害に遭ったものです。

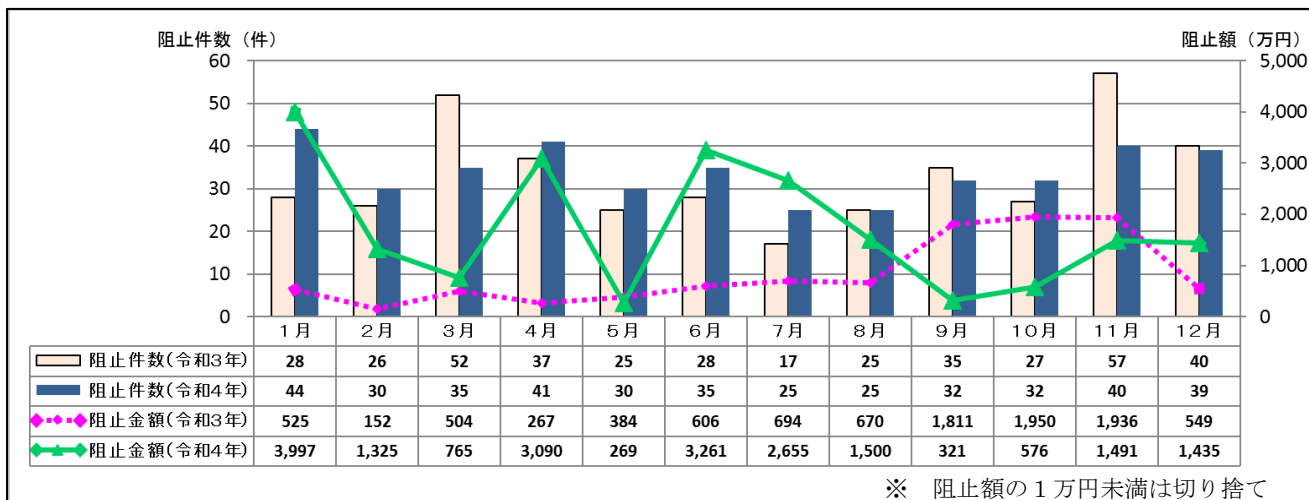
◆令和4年中 電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害阻止件数・阻止金額 前年比(暫定値)

区 分		令和2年中		令和3年中		令和4年中		前年比			
		阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	増減率	阻止金額(円)	増減率
被害阻止 合計		287	114,178,750	397	100,526,608	408	206,911,196	11	2.8%	106,384,588	105.8%
内 訳	オレオレ詐欺	38	46,089,990	37	67,050,000	45	111,750,000	8	21.6%	44,700,000	66.7%
	預貯金詐欺	17	0	25	60,000	19	90,800	-6	-24.0%	30,800	51.3%
	架空料金請求詐欺	218	65,765,460	261	30,422,272	307	88,042,595	46	17.6%	57,620,323	189.4%
	還付金詐欺	2	800,000	72	989,336	33	3,267,801	-39	-54.2%	2,278,465	230.3%
	融資保証金詐欺										
	金融商品詐欺					2	3,400,000	2		3,400,000	
	ギャンブル詐欺	2	806,800	2	2,005,000	2	360,000	±0	±0%	-1,645,000	-82.0%
	交際あっせん詐欺										
	その他の特殊詐欺										

阻止率は67.8%(前年比-6.3%)

※ 阻止率=阻止件数÷(未遂事件を除いた認知件数+阻止件数)

○ 月別 阻止件数・阻止額 前年比



○ 月別 阻止件数 手口別

阻止件数(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ詐欺	3	4	5	12	1	7	3	3		1	1	5	45	11.0%
預貯金詐欺				2	2	2	2	3	4	1	1	2	19	4.7%
架空料金請求詐欺	39	22	27	25	25	20	20	18	27	27	33	24	307	75.2%
うち、 電子マネー	31	20	24	17	22	15	14	15	20	23	28	21	250	61.3%
還付金詐欺		4	3	2	2	6		1	1	2	4	8	33	8.1%
融資保証金														
金融商品										1	1		2	0.5%
ギャンブル	2												2	0.5%
交際あっせん														
その他														
合計	44	30	35	41	30	35	25	25	32	32	40	39	408	

○ 被害阻止者 手口別

被害阻止者(件)	電話でお金詐欺											阻止金額(円)
	合計 (%)		オレオレ	預貯金	架空料金請求	還付金	融資保証金	金融商品	ギャンブル	交際あっせん	その他	
金融機関職員	63	15.4%	14	3	26	17		2	1			77,944,201
コンビニ従業員	217	53.2%			217							19,503,095
運送業者	0	0.0%										0
警察官	5	1.2%			5							255,000
家族	81	19.9%	29	11	33	8						99,435,800
知人	9	2.2%	2	1	6							5,990,000
一般人	7	1.7%			3	3			1			731,500
その他	26	6.4%		4	17	5						3,051,600
合計	408	100.0%	45	19	307	33	0	2	2	0	0	206,911,196

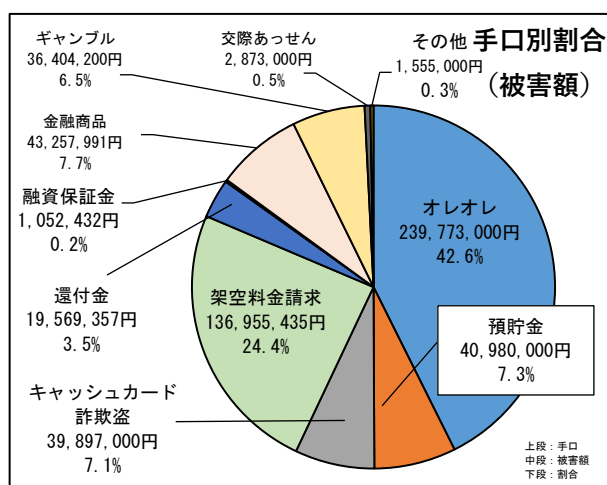
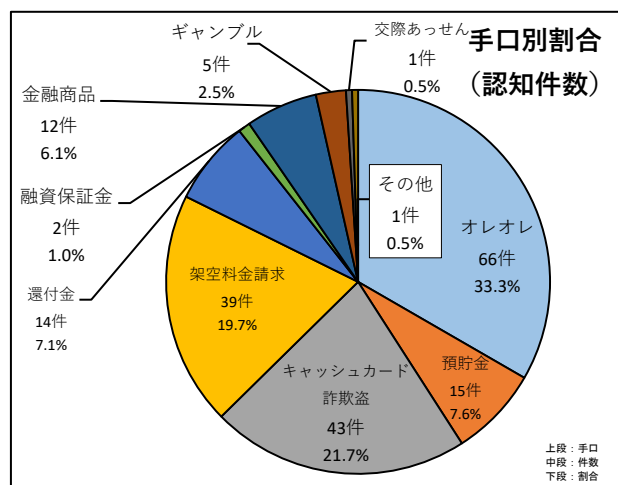
※ その他の内訳：県市町村などの行政職員（11件）、スーパーマーケット店員（2件）、民生委委員（1件）、通信事業者（8件）、生命保険会社職員（1件）、医療機関職員（1件）、自動車販売店店員（1件）、行政無線（1件）

◆令和4年中 前兆事案件数

	令和3年中		令和4年中		増減		増減率	
手口	前兆事案		前兆事案		前兆事案		前兆事案	
		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話
オレオレ詐欺	286	(286)	310	(310)	24	(24)	8.4%	(8.4%)
預貯金詐欺	220	(220)	141	(141)	-79	(-79)	-35.9%	(-35.9%)
架空料金請求詐欺	476	(20)	538	(71)	62	(51)	13.0%	(255.0%)
還付金詐欺	267	(267)	224	(224)	-43	(-43)	-16.1%	(-16.1%)
融資保証金詐欺	0	(0)	1	(0)	1	(0)	-	(-)
その他	117	(68)	92	(37)	-25	(-31)	-21.4%	(-45.6%)
合計	1,366	(861)	1,306	(783)	-60	(-78)	-4.4%	(-9.1%)

◆ 電話でお金詐欺（特殊詐欺）の発生傾向（詳細）

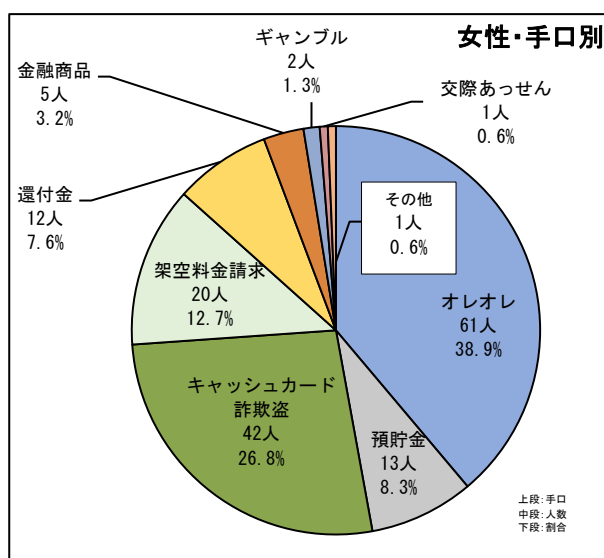
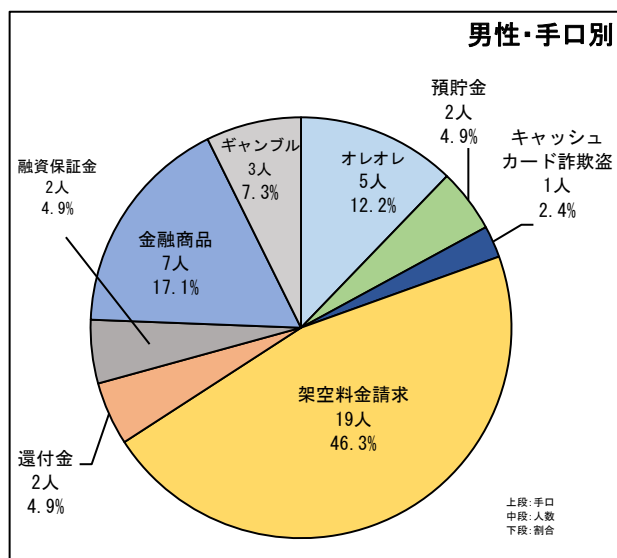
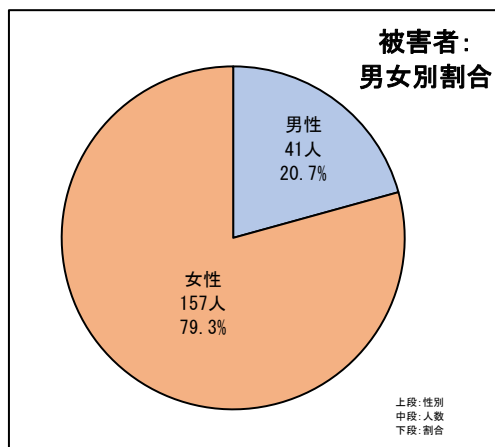
○ 手口別認知状況



○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	団体職員	契約社員・派遣社員	自営業	その他	合計
人数（人）	139	21	6	2	22	8	198
割合	70.2%	10.6%	3.0%	1.0%	11.1%	4.0%	100.0%

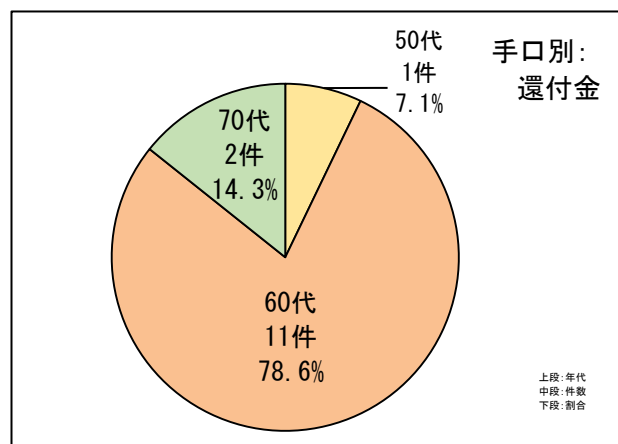
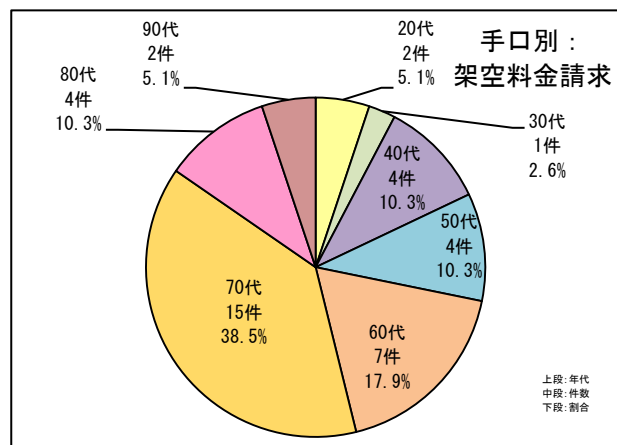
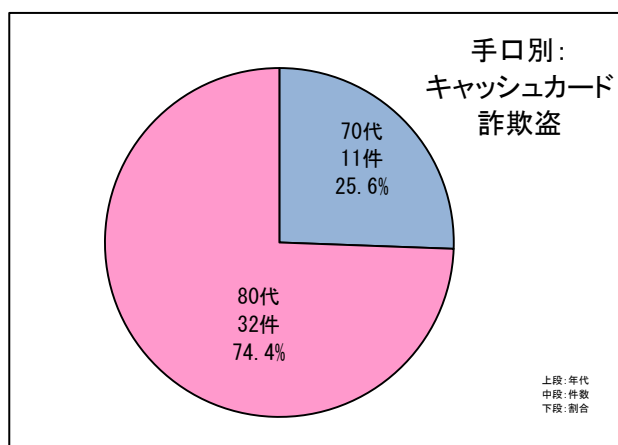
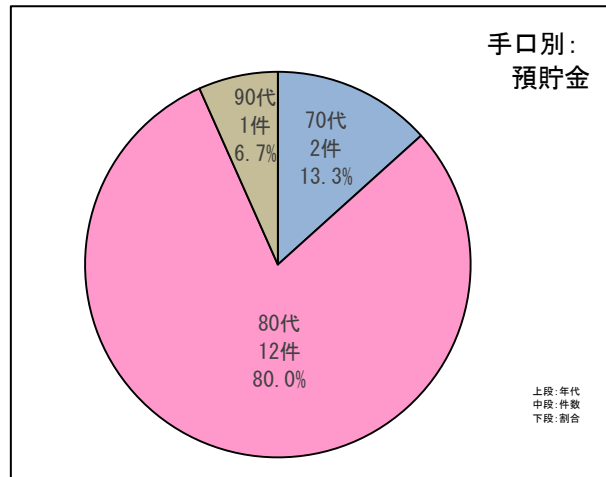
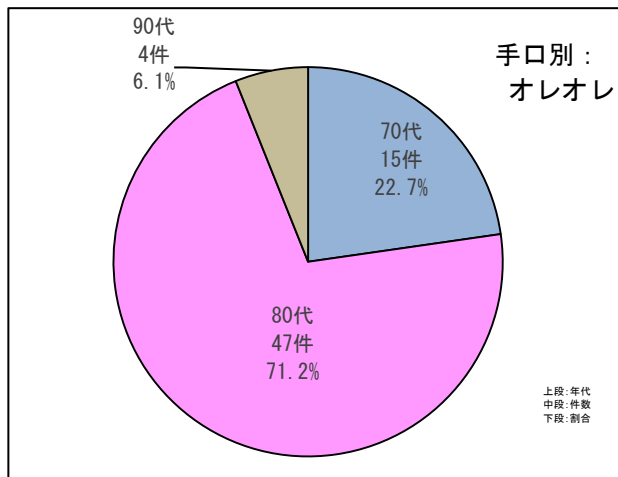
○ 手口別・男女数



○ 年齢別一覧

	10代	20代	30代	40代	50代	60代		70代	80代	90代	合計
割合	0.0%	1.0%	1.5%	5.1%	6.1%	10.1%		24.7%	48.0%	3.5%	198
人数(人)	0	2	3	10	12	20		49	95	7	
						6	14				
高齢者別	高齢者以外					高齢者（65歳以上）					
	33					165					
割合	16.7%					83.3%					

○ 手口別 年齢構成比



- ・融資保証金詐欺
 - 40歳代 1件 (50.0%)
 - 60歳代 1件 (50.0%)
- ・金融商品詐欺
 - 30歳代 1件 (8.3%)
 - 40歳代 3件 (25.0%)
 - 50歳代 4件 (33.3%)
 - 60歳代 1件 (8.3%)
 - 70歳代 3件 (25.0%)
- ・ギャンブル詐欺
 - 30歳代 1件 (20.0%)
 - 40歳代 1件 (20.0%)
 - 50歳代 2件 (40.0%)
 - 70歳代 1件 (20.0%)
- ・交際あっせん詐欺
 - 50歳代 1件 (100.0%)
- ・その他の特殊詐欺
 - 40歳代 1件 (100.0%)

○ 交付形態別

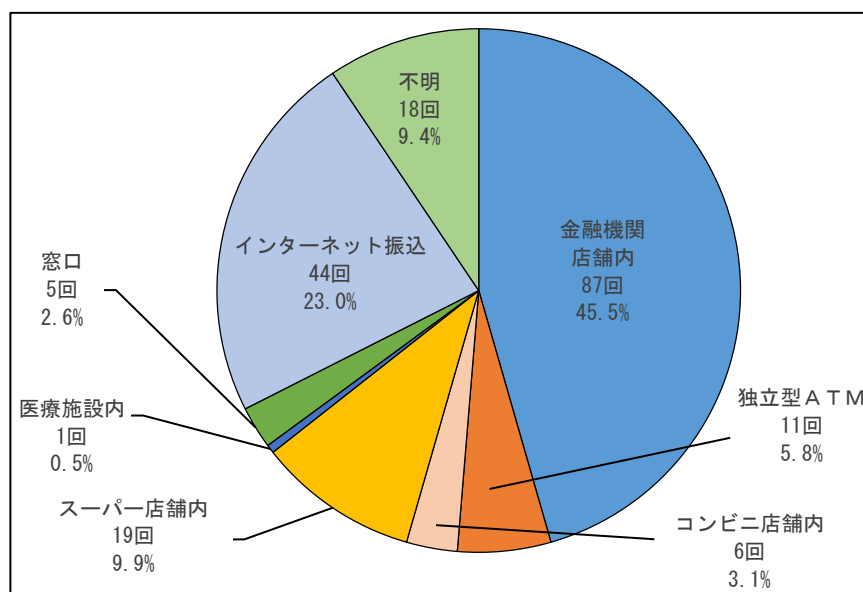
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態）

	振込型		現金手交型		キャッシュカード手交型		現金送付型		電子マネー型		収納代行利用型		キャッシュカード窃取型		その他		合計	
	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂	認知件数	うち未遂
認知件数	42		60		22	2	6		20				43	2	5		198	4

【交付形態（延べ数）】

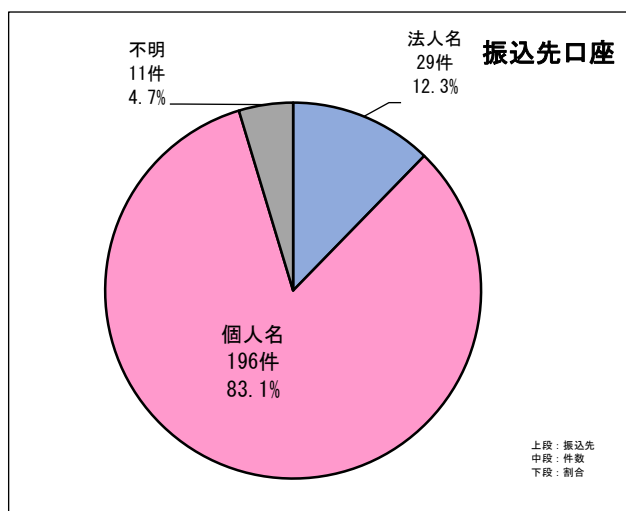
	振込型		現金手交型		キャッシュカード手交型		現金送付型		電子マネー型		収納代行利用型		キャッシュカード窃取型		その他		合 計	
	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額
オレオレ詐欺			67	224,895,000	10	12,878,000	1	2,000,000									78	239,773,000
預貯金詐欺					15	40,980,000											15	40,980,000
キャッシュカード窃取型													43	39,897,000			43	39,897,000
架空料金請求詐欺	101	81,915,435	2	1,900,000			11	40,800,000	79	11,440,000					1	900,000	194	136,955,435
還付金詐欺	23	19,569,357															23	19,569,357
融資保証金詐欺	2	781,432							10	271,000							12	1,052,432
金融商品詐欺	35	18,940,000													19	24,317,991	54	43,257,991
ギャンブル詐欺	28	34,684,200					1	1,720,000									29	36,404,200
交際あっせん詐欺	19	2,873,000															19	2,873,000
その他の特殊詐欺									6	1,555,000							6	1,555,000
合 計	208	158,763,424	69	226,795,000	25	53,858,000	13	44,520,000	95	13,266,000			43	39,897,000	20	25,217,991	473	562,317,415

【振込形態・場所】

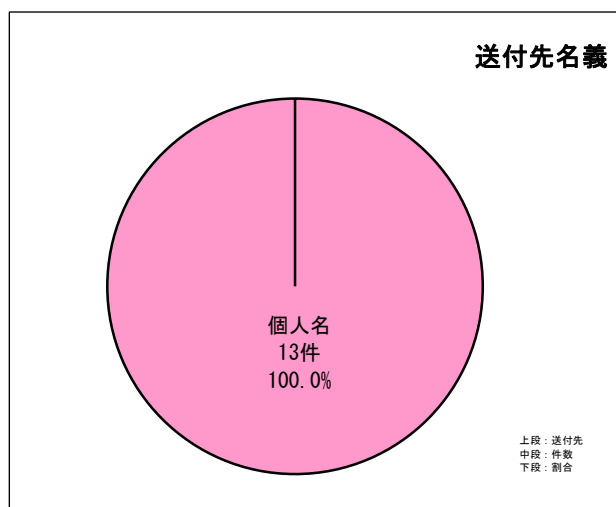


○ 振込先の口座名義・送付先の宛先

【振込先口座】

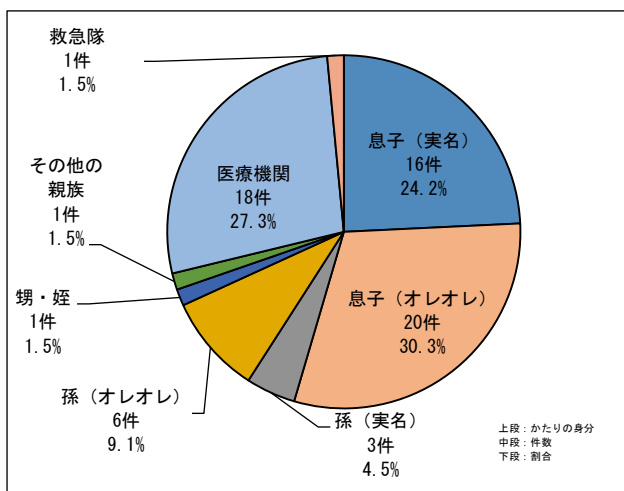


【送付先名義】

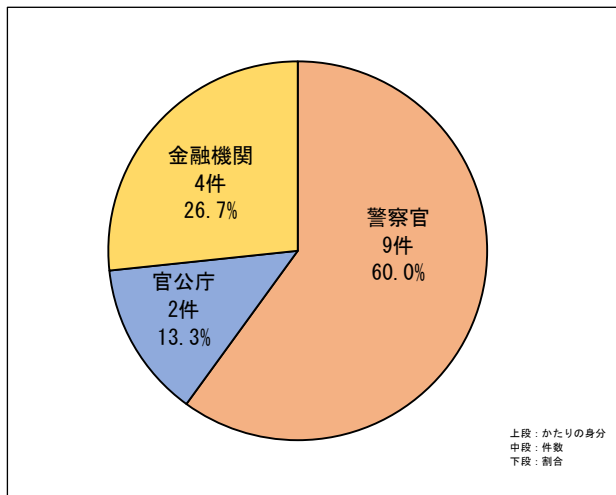


○ 主な手口のかたり、名目

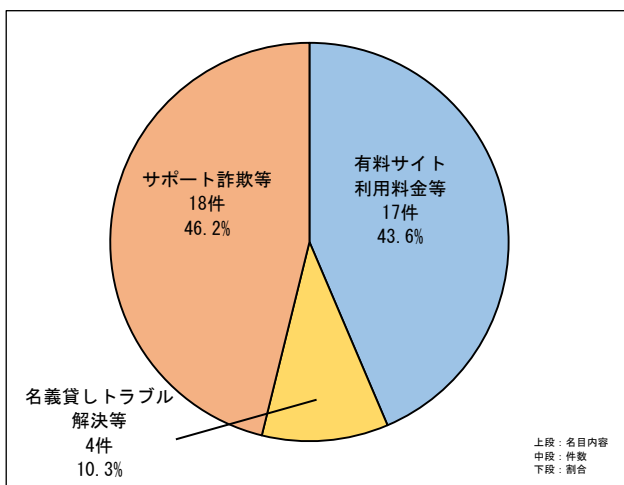
【オレオレ詐欺・かたり】



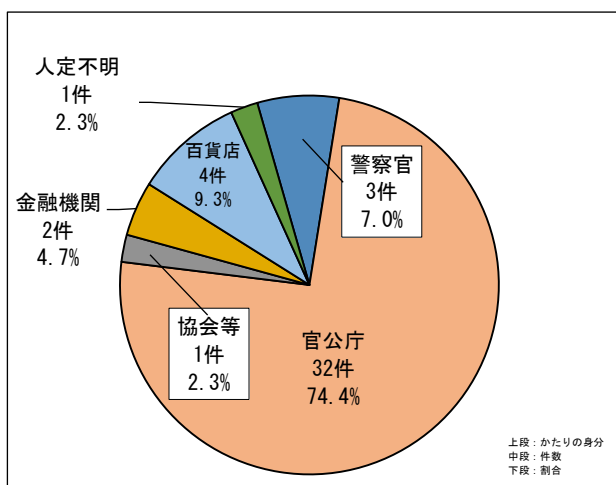
【預貯金詐欺・かたり】



【架空料金請求詐欺・名目】



【キャッシュカード詐欺盗・かたり】



電話でお金詐欺（特殊詐欺）の類型等について

電話でお金詐欺（特殊詐欺）とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいう。

オレオレ詐欺	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
預貯金詐欺	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取するものをいう。
架空料金請求詐欺	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
還付金詐欺	税金還付等に必要な手続きを装って被害者にＡＴＭを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件をいう。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。これら金融商品に対して、購入意思のない被害者に名義貸しをさせた後、名義貸しをしたことによるトラブル解決名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものを含む。
ギャンブル詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
交際あっせん詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料金や保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
その他の特殊詐欺	上記特殊詐欺の類型に該当しない特殊詐欺をいう。